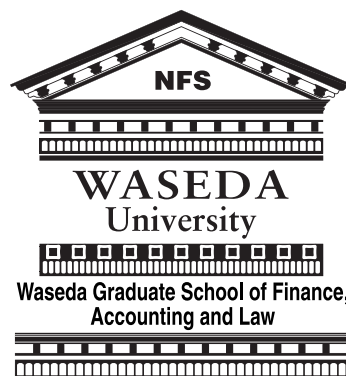


早 稲 田 大 学
大学院ファイナンス研究科

Waseda Graduate School of Finance, Accounting and Law

専門職学位課程
学生募集要項

2012年度



WASEDA UNIVERSITY

目 次

I. 早稲田大学大学院ファイナンス研究科について	1
II. 専門職学位課程学生募集について	1
1. 学生の受入れ	1
2. 出願資格	1
3. 入学試験の種類	1
4. 入学試験関係日程 (2012年度)	3
5. 入学試験の流れ	4
6. 出願手続	4
7. 入学試験会場	7
8. 合格者発表	7
9. 入学手続	7
10. 学費等 (2012年度予定)	8
11. 奨学金制度等	8
12. 2012年度早稲田大学学費ローン(入学時)について	9
III. 科目等履修生募集について	11
IV. 大学院ファイナンス研究科 Q & A	12
V. 出願書類 (所定用紙: 別綴じ)	
※入学願書【様式1-1】・担当業務詳細【様式1-2】	
※履修・研究計画書【様式2】	
※志願者評価書【様式3】	
※推薦書【様式4-1】または【様式4-2】または【様式4-3】	
※業績報告書【様式5】	
※課題エッセイ【様式6-1】・【様式6-2】	
※宛名ラベル	
※早稲田大学大学院ファイナンス研究科 入学試験志願票	

〈入試等に関するご相談・お問合せ先〉

早稲田大学大学院ファイナンス研究科入試事務局

T E L 03 (3272) 6784

F A X 03 (3272) 6783

E-mail nfs@list.waseda.jp

URL <http://www.waseda.jp/wnfs/>

企業・団体の人事担当者様等で、当研究科への学生派遣をお考えの方へは、個別に担当者が説明に伺いますので、上記入試事務局までご連絡願います。

身体機能の障害により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、当研究科までお問い合わせください。

また、大きな病気やけがのため、受験および就学に支障をきたす恐れがある方も、それが万一出願後に起こった場合でも、速やかにお問い合わせください。

〈個人情報の取扱いについて〉

当研究科では、志願時に収集した個人情報(住所・氏名・生年月日等)を入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際に、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

早稲田大学入学試験受験に際しての一般的注意事項

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。

早稲田大学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

◆不正行為について

1. 次のことをすると不正行為となることがあります。
 - ①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つこと・使用すること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）。
 - ②試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
 - ③試験時間中に携帯電話を身に付けること、使用すること。
 - ④試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
 - ⑤試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑥試験場において試験監督員等の指示に従わないこと。
 - ⑦志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑧その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
2. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・試験監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
 - ・別室での受験を求めること。
3. 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - ・それ以降の受験および当該年度における当学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
 - ・当該年度における当学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

◆受験環境について

可能な限り公平・静粛な受験環境の確保に努めますが、やむを得ず以下のような対応をとることがあります。

- ①生活騒音（航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ②試験中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督員が試験場外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
- ③机、椅子、空調、音響設備等の試験教室による違いは一切考慮しません。
- ④他の受験者が迷惑と感じる行為がある場合、別室受験を求めることがあります。

◆不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

《受験生へのお願い》

- ①万全の体調で試験に臨めるよう、普段から手洗いやうがいを慣行し、ご自身の健康には十分留意してください。
- ②入学試験会場でのインフルエンザ等感染症への感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。
- ③咳・くしゃみが出る方はマスクを着用する、咳エチケットを守るなど、周囲の方への感染防止にご配慮ください。

以 上

I. 早稲田大学大学院ファイナンス研究科について

- 専攻・課程 大学院ファイナンス研究科ファイナンス専攻 専門職学位課程
- 募集人員 150名（4月・9月合計）
- 標準修業年限 2年
※在学年数は4年を超えることはできません。
- 修了要件 上記修業年限以上在籍し、48単位（1科目は2単位）を取得すること。
- 授与学位 ファイナンス修士（専門職）
英文名称：MBA（Master of Business Administration）
- 授業時間 平日夜間および土曜日開講
※一部の科目を除き、原則として日本語による講義を行います。
- キャンパス 早稲田大学日本橋キャンパス：東京都中央区日本橋1-4-1日本橋一丁目ビル(COREDO日本橋)5階

II. 専門職学位課程学生募集について

1. 学生の受入れ

毎年4月と9月に学生の受入れを行います。選考に際しては、書類審査・面接試問を中心に「当研究科で何を学び、どのようなことに役立てたいのか」という目的意識や熱意、問題意識、さらに社会人の場合は実務経験等を考慮し、総合的に判定します。

また、正規生とは別に、必要な科目を1科目から履修聴講可能な「科目等履修生」も書類選考（科目によっては口述試験）により、同時期に受入れを行います。

2. 出願資格

次のいずれかに該当することが必要です。

- ①大学を卒業した者、および2012年3月(注1)までに卒業見込みの者
- ②大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および2012年3月(注1)までに授与される見込みのある者
- ③外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、および2012年3月(注1)までに修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了、または2012年3月(注1)までに卒業見込みの者で、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと当研究科が認めた者(注2)
- ⑥個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると当研究科が認めた者で、2012年4月1日(注1)に22歳以上の者(注2)

(注1)2012年度9月入試の出願者は、2012年9月と読み替えになります。

(注2)上記⑤・⑥で出願しようとする者については、出願前に個別の入学資格審査を行いますので、当研究科入試事務局(03-3272-6784)までお申し出いただき、その指示に従ってください。入学資格審査で大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者について出願を受け付け、受験を許可します。

3. 入学試験の種類

入試は次のように区分されます。

入試形態	区 分	出 願
①AO入試		個人の資格による出願
②推薦入試	1) 企業・団体等推薦（派遣）	所属する企業・団体等の推薦による出願 (学費もその企業・団体が全額負担)
	2) 企業・団体等推薦（一般）	所属する企業・団体等の推薦による出願 (学費は個人負担)
	3) 学校推薦	所定の要件を満たし、出身大学から推薦を受けることによる出願
③科目等履修生入試	1) 一般履修生	個人の資格による出願
	2) 委託履修生	所属する企業・団体等の委託による出願

① A O入試

所定の出願資格を有していれば受験できます。4月入試および9月入試とも、第1次書類審査を行い、その合格者に対し面接試験を実施し、最終合格者を決定します。

② 推薦入試

所定の出願資格を有し、かつ下記の各推薦要件を満たしていれば受験できます。4月入試および9月入試とも、面接試験により合格者を決定します。

1) 企業・団体等推薦（派遣）

以下の要件をすべて満たすことによる推薦

- ① 当研究科が指定した企業・団体等または証券取引所一部上場企業に準じる企業等に所属している。
- ② 所属する企業・団体等の人事担当責任者が作成した推薦書(公印付)がある。
- ③ 所属する企業・団体等が学費等を全額負担する。
※試験の可否、入学後の成績は推薦企業・団体等に送付します。

2) 企業・団体等推薦（一般）

以下の要件をすべて満たすことによる推薦

- ① 当研究科が指定した企業・団体等または証券取引所一部上場企業に準じる企業等に所属している。
- ② 所属する企業・団体等の人事担当責任者等が作成した推薦書(公印付)がある。

※企業・団体等推薦入試（派遣または一般）に、上記①に該当しない方が出願する場合は、個別の審査を行うので、所属する企業・団体等の概要が分かる資料（会社案内、業務報告書等）を他の出願書類とともに提出してください。審査によりA O入試に受験区分を変更させていただくことがありますので、予めご了承ください。

3) 学校推薦

以下の要件をすべて満たすことによる推薦

- ① 志望入学時期までに大学(学部)を卒業見込みであること(既卒者は大学(学部)を卒業後2年以内の者)。
- ② 学部3年終了時までの(既卒者は卒業時の)成績証明書に記載されている「優」(80点以上)の評価を得た科目の単位数合計が、取得科目の総単位数の2分の1以上であること。
- ③ 当研究科の設置趣旨および教育理念・目的に賛同する者であること。
※学校推薦制度における推薦者は、大学の学長・学部長・指導教授など、志願者の成績条件等を正確に確認できる方とします。
※早稲田大学に限らず、他大学の卒業見込み者（または卒業後2年以内の者）でも、所定の要件を満たせば出願できます。実務経験の有無、出身学部等は問いません。1学年のうち30名程度を上限に受入れを行います。

※各学校・学部で推薦承認のために別途申請期限を設けている場合があります。あらかじめ所属学部を確認してください。

※通常、入学検定料は35,000円ですが、当学の在学学生・卒業生（ともに正規生）が学校推薦入試を受験する場合は、検定料が異なります(25,000円)ので、ご注意ください。

③ 科目等履修生入試

詳細につきましてはP.11をご覧ください。

4. 入学試験関係日程（2012年度）

2012年度 4月入試	(第1回)		(第2回)	
	AO入試	推薦入試	AO入試	推薦入試
出願期間	2011年9月12日(月)～9月27日(火)		2012年1月6日(金)～1月17日(火)	
書類審査合格者発表	2011年10月7日 (金)	/	2012年1月27日 (金)	/
面接試験	2011年10月16日(日)・23日(日) のうち当研究科が指定する1日 (変更不可)	2011年10月16日 (日)	2012年2月5日(日)・12日(日) のうち当研究科が指定する1日 (変更不可)	2012年2月5日 (日)
最終合格者発表	2011年10月27日(木)		2012年2月16日(木)	
入学手続締切	2012年3月5日(月)予定			

※渡日前の外国学生の方は、第2回入試で受験されますと、ビザ発給の関係で初回の授業に間に合わない恐れがありますので、できるだけ第1回入試を受験されることをおすすめします。

2012年度 9月入試

	AO入試	推薦入試
出願期間	2012年5月28日(月)～6月12日(火)	
書類審査合格者発表	2012年6月22日 (金)	/
面接試験	2012年7月1日(日)	
最終合格者発表	2012年7月5日(木)	
入学手続締切	2012年7月24日(火)予定	

※4月入試は、第1回または第2回のいずれかの入試に合格すれば、当該時期に入学手続を行うことができます。

※同じ入学時期でも違う入試時期であれば併願できます(例：第1回4月AO入試不合格の場合でも、第2回4月AO入試を受験することが可能です。その際は、再度出願していただく必要があります)。
(当研究科入試事務局) TEL: 03-3272-6784 E-mail: nfs@list.waseda.jp

★それぞれの能力・ニーズに応じた充実のバックアップ体制

当研究科の入学手続完了者を対象とした基礎講座・学力測定試験を実施いたします(任意)。

当研究科では、正規授業だけでなく、それぞれの能力やニーズに応じたバックアップ体制を設けています。

ファイナンスの初学者やベーシックな知識を強化したいという方には、入学手続後、入学前(正規授業開始前)に、「準備講座」を実施しています。準備講座とは、正規の授業が開始される前に当研究科で学ぶにあたって基礎的内容を確認・復習できるカリキュラムが組まれた講座です。開設科目としては、基礎数学である「数列・微積分・行列」や「法学」「簿記論」といった内容を7回から10回程度で集中講義形式で学ぶことができます。また、在学期間中にはオフィスアワーを開設し、専任教員が学生の履修相談に応じています。

一方、ファイナンスに関する基礎知識に自信のある方には、入学前に実施する「基礎学力測定試験」で、当該分野の基礎学力を測定します。試験に合格した者は、ファイナンス基礎科目の応用科目を履修し単位取得した場合に、当該応用科目をファイナンス基礎科目の単位に充当できます。

「準備講座」「基礎学力測定試験」のご案内・申込書等については、入学手続締切日以降に手続完了者宛に郵送いたします。

5. 入学試験の流れ・選考方法

入試により選考方法が異なりますので、ご注意願います（丸数字はおおまかな流れの順）。

入試形態	入学時期	出願資格の確認	推薦書の取得	出願書類の提出	書類審査	面接試験
AO入試	4月・9月	①	—	②	③	④
推薦入試	4月・9月	①	②	③	—	④
科目等履修生入試	4月・9月（一般）	①	—	②	③※	④※
	4月・9月（委託）	①	②	③	④※	⑤※

※科目等履修生の選考方法は、書類審査または口述試験（面接試験）のいずれかになります。

11ページをご参照ください。

6. 出願手続

1) 出願方法

郵送による出願受付を行います。コンビニエンスストアでの検定料振込み後に出願書類を一括して所定の封筒に入れ、「書留速達」扱いで、当研究科入試事務局に送付してください（各出願締切日の消印有効）。一度提出した書類および納入した検定料等は、原則として、返還いたしません。ただし、以下のケースに該当する場合には、入学検定料に限り返還いたします。

該当する方は当研究科までご連絡ください。

- ①検定料を支払ったが、出願書類は提出しなかった
- ②検定料を多く払いすぎてしまった。
- ③出願資格を満たさなかった、または、出願締切後に出願書類を提出した

2) 入学検定料

35,000円

※当学の在学学生・卒業生（ともに正規生）が学校推薦入試を受験する場合は、検定料が異なります（25,000円）ので、ご注意ください。

3) 入学検定料の振込方法・期間

- ①入学検定料はコンビニエンスストアよりお支払ください。お支払方法等詳細は本学生募集要項別紙挟み込みの『コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法』を参照してください。
- ②コンビニエンスストアで入学検定料を支払う際、事前に専用サイト (<http://e-shiharai.net/>) により、氏名・生年月日等を入力していただきますが、その際は必ず「**志願者ご本人の情報を入力する**」ようにしてください。
- ③入学検定料支払後、コンビニエンスストアより「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取り、「**収納証明書**」の部分を取り取り、それを「**早稲田大学大学院ファイナンス研究科 入学試験志願票**」の所定の場所に貼付し、他の出願書類と同封のうえ、提出してください。
- ④入学検定料の支払は、P.5に記載の「**検定料支払可能期間**」内であれば、24時間可能です（24時間営業の場合）。ただし、検定料支払可能期間初日は10:00から、最終日のシステム対応は23:30まで、「Webサイトでの申込み」は23:00までとなりますので、くれぐれもご注意ください。

入試時期	検定料支払可能期間	
2012年度4月入試	(第1回) 2011年9月5日(月)～9月27日(火)	(第2回) 2012年1月3日(火)～1月17日(火)
2012年度9月入試	2012年5月21日(月)～6月12日(火)	

4) 提出書類等 (当研究科Webページより、ダウンロードも可能)

- ・ 出願書類は出願者本人が日本語で作成してください。※様式3「志願者評価書」のみ英文可。
- ・ 出願書類は一切返却しません。特に提出物に知的所有権を第三者が所有している等のケースについては、提出後に問題が生じないようにご留意願います。
- ・ 出願書類に虚偽の記載をした場合は、受験資格を失います。また、入学後に書類の虚偽の記載が判明した場合は、入学を取消します。
- ・ 提出書類中の志願者評価書・推薦書および各種証明書は、記入者や公的機関に内容を照会することがあります。
- ・ 出願後に住所を変更した場合は、直ちに当研究科入試事務局に届け出てください。

【出願書類一覧】 ※所定用紙使用 ○要提出

所定用紙	書類区分	出願書類	AO入試	推薦入試
※	①	入学願書【様式1-1】 担当業務詳細【様式1-2】	○	○
※	②	履修・研究計画書【様式2】	○	○
※	③	志願者評価書【様式3】	○	○
※	④	推薦書【様式4-1】または【様式4-2】企業団体等推薦用		○企業団体等推薦出願者のみ
	⑤	企業・団体等の説明資料		該当者のみ (P.6⑤参照)
※	⑥	推薦書【様式4-3】学校推薦用		○学校推薦出願者のみ
※	⑦	業績報告書【様式5】	任意	任意
※	⑧	課題エッセイ【様式6-1】・【様式6-2】	○	○
	⑨	卒業(見込)証明書	○	○
	⑩	成績証明書	○	○
※	⑪	宛名ラベル	○	○
※	⑫	入学志願票	○	○
	⑬	カラー顔写真2枚	○	○

①入学願書【様式1-1】・担当業務詳細【様式1-2】

全て洩れないように記入してください。

入学願書の所定欄に⑬のカラー顔写真(縦4cm×横3cm)を貼付。⑫の入学志願票：写真票(A票)と同じ写真を貼付してください。

②履修・研究計画書【様式2】

入学後の研究課題、履修・研究計画の概要を1,000字程度で記入してください。PC使用可(横書・フォントサイズ11以上)。

③志願者評価書【様式3】

志願者の資質や能力を客観的に評価できる方（職場関係者・出身大学の指導教員等 ※親族不可）に作成を依頼してください。所定の封筒に入れ、必ず厳封・割印（または署名）されたものを未開封のまま提出してください。

④推薦書【様式4-1】または【様式4-2】

〈企業・団体等推薦制度〉による出願希望者は、所属企業・団体等の人事関連部局が作成した推薦書を必ず提出してください。なお、推薦書【様式4-1】（派遣用）には企業・団体等の公印を押印願います。推薦書【様式4-2】（一般用）にも公印が必要です。

⑤企業・団体等の説明資料

企業・団体等推薦入試出願希望者で、「当研究科が指定した企業・団体等または証券取引所一部上場企業に準じる企業・団体」以外に所属する方の場合、所属する企業・団体等の概要が分かる資料（会社案内・業務報告書等）を提出してください。

⑥推薦書【様式4-3】

〈学校推薦〉による出願希望者は、推薦書【様式4-3】を必ず提出してください。

⑦業績報告書【様式5】

自身の業績等について記入してください。PC使用可（横書・フォントサイズ11以上）。

⑧課題エッセイ【様式6-1】・【様式6-2】

課題1・課題2のエッセイを、それぞれA4用紙1枚(1,000字程度)でPCにより作成し（横書・フォントサイズ11以上）、本様式をそれぞれの表紙とし、ホチキスどめして提出してください。

⑨卒業（見込）証明書

学部の卒業（見込）証明書を提出してください。学部卒業後、大学院等の学歴がある場合は、あわせて大学院等の修了（見込）証明書も提出してください。

※外国の大学・大学院等を卒業（見込）した場合、英文の卒業（見込）証明書を提出して下さい。

⑩成績証明書

学部の成績証明書を提出してください。学部卒業後、大学院等の学歴がある場合は、あわせて大学院等の成績証明書も提出してください。

※外国の大学・大学院等を卒業（見込）した場合、英文の成績証明書を提出して下さい。

⑪宛名ラベル

選考結果通知書・入学手続書類等が確実に届く送付先住所・氏名（志願者）を記入してください。

⑫入学志願票

氏名を記入のうえ、検定料振込後にコンビニエンスストアより受け取った「収納証明書」および「カラー写真」（縦4cm×横3cm：①の入学願書と同じ写真）を貼付し、他の出願書類と同封のうえ、提出してください。

⑬カラー顔写真2枚

縦4cm×横3cmのカラー写真を、①入学願書と⑫入学志願票の写真票に貼付してください。なお、入学手続の際にも同一ネガの写真(2枚)が必要になりますのでご注意ください。

5) 受験票の発送

出願書類すべてが提出され、出願が受理された志願者に対し、受験票に記載された住所宛て郵送します。試験日の3日前になっても受験票が届かない場合は、当研究科入試事務局までお問合せください。

受験票は、受験・入学手続から学生証交付まで必要になりますので、大切に保管してください。

7. 入学試験会場

面接試問は、早稲田大学日本橋キャンパスで実施します(巻末地図参照)。試験当日の集合時間等につきましては、個別に郵送にて通知します。

なお、受験に際しては、本学生募集要項冒頭に記載しております「早稲田大学入学試験受験に際しての注意事項」を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

8. 合格者発表

すべての入試の合否発表(書類審査、面接試問の合否)は、指定の期日に、郵送および日本橋キャンパス内での掲示により行います(電話、メール等による照会不可)。

なお、合否結果に関する審査内容等については、一切公表しません。

9. 入学手続

最終合否発表後、合格者には入学手続関係書類を送付します。下記の書類等を作成、取り揃えて、所定の入学手続締切日までに提出してください。

入学手続に必要な書類

所定用紙	書類区分	入学手続書類	AO入試	推薦入試
※	①	誓約書・保証書	○	○
※	②	住民票記載事項証明書	○	○
※	③	学生カード(2枚)	○	○
	④	カラー写真(縦4cm×横3cm)2枚	○	○
※	⑤	入学手続用紙	○	○
	⑥	卒業証明書	該当者のみ	該当者のみ
	⑦	成績証明書	該当者のみ	該当者のみ
	⑧	登録原票記載事項証明書	該当者のみ	該当者のみ
※	⑨	学費等振込領収書(コピー可)	○	○

①誓約書・保証書

本人・保証人ともに自筆のものに限ります。

②住民票記載事項証明書(日本国籍を有する者のみ)

氏名・性別・生年月日・世帯主・続柄・現住所が記載されたもの。同項目が記載された住民票でも可とします(コピー不可)。

③学生カード(2枚)

写真付のものを2枚提出してください。

④カラー写真（縦4 cm×横3 cm）2枚

写真の裏面に受験番号・氏名を記入し、学生カード（③）に貼付してください。写真は入学願書および入学志願票の写真票に使用したものと同一のネガのものとしします。

⑤入学手続用紙

必要事項を全て記入し提出してください。

⑥卒業証明書

出願時に「卒業見込証明書」を提出した方は、卒業後ただちに「卒業証明書」を提出してください。出願時に提出済みの場合は、再度提出する必要はありません。

⑦成績証明書

出願時に卒業年度までの成績が記載された証明書を提出できなかった方は、提出してください。出願時に提出済みの場合は、再度提出する必要はありません。

⑧登録原票記載事項証明書（日本国籍以外の者）

在留資格および在留期間が記載されたものを提出してください。

⑨学費等振込領収書（コピー可）

所定の用紙により学費等を振込み、収納印が押されたもの。

※上記の他にも、必要な書類が発生する場合があります。

10. 学費等（2012年度予定）

所定の入学手続締切日までに「入学時」学費等を納入してください。

入学区分	入学金・学費・諸会費	初年度納入額		第2年度納入額	
		入学時(前期)*1	後期*2	前期*3	後期*4
正規生 4月入学 9月入学	入学金	200,000円			
	学費(授業料)	825,000円	825,000円	825,000円	825,000円
	諸会費(学生健康増進互助会費)	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円
	合計	1,026,500円	826,500円	826,500円	826,500円

入学区分	学費等	前期*5	後期*6	在籍期間
科目等履修生 (4月・9月入学)	入学金	50,000円		〈4月入学〉1年(2セメスター間) 〈9月入学〉半年(1セメスター間)
	聴講料(1科目2単位につき)	132,000円	132,000円	

※当学卒業生および退学者の入学金は免除いたします。

※一度納入した登録料(入学金相当額)や学費等は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により、所定の期日までに入学を辞退する場合には、授業料、聴講料、学生健康増進互助会費のみ返還の対象とします。返還期日、手続方法等については、合格者に送付する「入学手続の手引」を参照してください。

※諸会費は改定されることがあります。

※9月入学の*1～*4については、右表のとおり読み替えてください。

※9月入学の科目等履修生の*5、*6については、右表のとおり読み替えてください。

初年度納入額		第2年度納入額	
入学時(後期)	前期	後期	前期

後期

11. 奨学金制度等

在学中の経済的負担を軽減するため、以下の制度が用意されています。

詳細については、当学学生部奨学課にお問合せ願います。

早稲田大学学生部奨学課 TEL: 03-3203-9701 URL: <http://www.waseda.jp/syogakukin/>

①奨学金

当学独自の学内奨学金、日本学生支援機構奨学金、民間団体等が設置している学外奨学金など多様な奨学金制度があります。卒業後返還する貸与奨学金と、返還の必要がない給付奨学金とに分かれ(学内奨学金は全て給付奨学金)、当学全体では、全国の大学でもトップクラスの給付人数実績、給付金額実績があります。

②早稲田大学学費ローン

本学には、奨学金制度のほかに民間の教育ローンよりも低利の「早稲田大学学費ローン」があります。このローンは、早稲田大学が「みずほ銀行」「三井住友銀行」「オリエン特コーポレーション」の各金融機関と提携して開発したもので、奨学金の収入基準を超える学生、在学期間延長となった学生にも経済援助の道を開くものです。

しかし、いずれも銀行等、大学以外の機関の融資ですから返済を考えて慎重に判断してください。

主な特徴は入学手続時に配布する「奨学金情報 Challenge」をご覧ください。

12. オリентコーポレーションによる早稲田大学学費ローン(入学時)

当学には、(株)オリентコーポレーション（以下オリコ）と提携した「早稲田大学学費ローン制度」があり、入学時納入金に利用することができます。

なお、本学費ローン利用にあたっては、自己責任のもと、申込期日や手続き期日等の日程に注意し手続きをしてください。

■学費ローン(入学時)の概要

対象者	当学入学予定者の保護者、および入学予定者本人（満20歳以上） ※外国人留学生は利用できません。 ※審査結果により、利用できない場合があります。
対象費用	入学時の大学宛納入金額（登録料（入学金相当額）および学費等（前期分））
分割払手数料率（年利）	早稲田大学優遇金利（固定金利） ※詳細は下記オリコ問い合わせ先までご連絡ください。
入金方法	利用金額はオリコから当学へ直接入金されます。※利用者への入金はございません。

■利用手順

- (1) 当該学部・研究科の入試制度の試験日当日(面接を含む)【注】までに必ず、インターネット(下枠「注意」を参照)による申込入力を行ない、同時に、当該入試の「受験票」(受験番号・氏名記載面)をオリコまでFAX送信(03-5226-1889)してください。

- 【注】・複数回の試験(面接を含む)がある入試の場合 → 最終試験日当日
・試験を行わない入試(書類選考のみ)の場合 → 出願締切日当日

注 意	<p>①早稲田大学奨学課のホームページ(http://www.waseda.jp/syogakukin/)に、学費ローンのインターネット申込用ページを公開しています。申込方法・手続等の詳細はこちらをご覧ください。</p> <p>②複数学部・研究科、もしくは複数入試制度を併願する場合、学部・研究科または入試制度ごとに申込入力が必要です。</p> <p>③上記(1)の申込締切日以降の本学費ローン申し込みはできません。</p> <p>④インターネットによる申込入力・受験票のFAX送信のいずれかひとつでも未手続きの場合、本学費ローン申込は完了しません。</p>
-----	--

↓

- (2) オリコから申込者本人宛に、審査結果の通知および申込内容の確認電話が入ります(原則、申込日翌営業日)。

↓

- (3) 合格者発表後、入学希望学部・研究科の定める振込締切日(振込が一次・二次の2段階となる場合は、一次振込日)3日前(土日祝日を除く)までに、「学費等振込依頼書」および「合格証明書」(いずれも当学より合格者宛に送付されます)を必ずオリコへFAX送信(03-5226-1889)してください。

併せて、オリコまでFAX送信確認の電話連絡(0120-314-666)をしてください。

※オリコから手続完了のeメールが入りますので、必ず確認してください。

↓

- (4) 利用金額はオリコから当学に直接入金されます。

注 意	<p>①申込手続は、(当該学部・研究科/入試制度ごとに)必ず所定の締切日までに完了してください。</p> <p>②申込者の責により、入学希望学部・研究科の定める振込締切日までにオリコから大学への入金ができない場合、入学手続が無効になり、入学できなくなりますので、<u>利用手順どおり正しく手続を行ってください。</u></p> <p>③【重要】入学手続書類等の提出は、この手続とは別に、当学からの指示に従って期日までに完了してください。</p>
-----	--

■返済方法

本学費ローン利用の翌月より、毎月27日に指定口座から自動振替されます。返済方式は以下の2つから選択できます。

- | | |
|------------|---------------------------------------|
| ○通常返済 | ：学生の在学中から予め指定した金額を毎月返済する。 |
| ○ステップアップ返済 | ：学生の在学中は元金を据え置き、手数料のみ毎月返済。卒業後に通常返済する。 |

■問い合わせ先

株式会社オリентコーポレーション 学費サポートデスク（営業時間 9：30～17：30 土日祝日除く）
〒102-8503 東京都千代田区麹町5丁目2番地1 Tel. 0120-314-666 Fax. 03-5226-1889

13. 国の教育ローン（日本政策金融公庫、国民生活事業）

「国の教育ローン」とは、入学時・在学中にかかる諸費用を対象に保護者等に融資する公的な制度です。概要は、日本政策金融公庫国民生活事業「国の教育ローン」ホームページまたはパンフレット（当学学生部奨学課窓口）をご覧ください。なお、社会人学生の場合は、対象が保護者でなくても融資される場合もあります。詳細については、「国の教育ローン」コールセンターまでお問い合わせください。

【ご融資額】 学生・生徒1人あたり300万円以内

【利率】 年2.85%（母子家庭の方は年2.45%）（2011年7月13日現在）

【ご返済期間】 15年以内（母子家庭・交通遺児家庭の方は18年以内）

※在学期間内の元金据え置きができます。

【お使用みち】 入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

【ご返済方法】 毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済も可能です。）

○日本政策金融公庫国民生活事業「国の教育ローン」ホームページ

<http://www.k.jfc.go.jp/kyouiku/ippan/index.html>

○「国の教育ローン」コールセンター

0570-008656(ナビダイヤル) 月～金：9時～21時、土：9時～17時

上記番号が利用できない場合：03-5321-8656

Ⅲ. 科目等履修生募集について

必要な科目を1科目から学べる「科目等履修生」の受入れを下記のとおり行います。履修科目は、演習科目以外の科目から選択できます(一部履修できない科目があります)。

委託履修生	官公庁や企業・団体等の委託に基づき、当大学院において1科目から数科目の履修を許可された者(要委託書：書式自由)
一般履修生	当大学院において1科目から数科目の履修を許可された者(個人応募)

◆科目等履修生入試日程(2012年度)

	2012年度4月入学	2012年度9月入学
出願期間	2012年2月13日(月)～ 2012年2月23日(木)	2012年7月30日(月)～ 2012年8月17日(金)
選考方法	選考は書類審査。科目によっては口述試験の場合あり。口述試験を実施する場合は個別に日時を連絡します。	選考は書類審査。科目によっては口述試験の場合あり。口述試験を実施する場合は個別に日時を連絡します。
最終合格者発表	2012年3月8日(木)	2012年9月6日(木)
入学手続締切	2012年3月下旬予定	2012年9月中旬予定

◆出願資格

次のいずれかに該当することが必要です。

- ①大学を卒業した者、および2012年3月(注1)までに卒業見込みの者
- ②大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および2012年3月(注1)までに授与される見込みのある者
- ③外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、および2012年3月(注1)までに修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了、または2012年3月(注1)までに卒業見込みの者で、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと当研究科が認めた者(注2)
- ⑥個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると当研究科が認めた者で、2012年4月1日(注1)に22歳以上の者(注2)

(注1)2012年度9月入試の出願者は、2012年9月と読み替えになります。

(注2)上記⑤・⑥で出願しようとする者については、出願前に個別の入学資格審査を行いますので、当研究科入試事務局(03-3272-6784)までお申し出いただき、その指示に従ってください。入学資格審査で大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者について出願を受け付け、受験を許可します。

◆募集人員 若干名

◆選考方法 書類選考・口述試験

※提出された書類に基づき、審査を行います。口述試験は希望科目等により、必要に応じて実施いたします。口述試験を行う場合は個別に日時を連絡します。

◆検定料 30,000円

◆履修制限単位 年間12単位(春学期・秋学期各6単位3科目以内)まで。取得単位(1科目は2単位です)は、当研究科に正規生として入学した場合、12単位を上限に修了に必要な単位として認定します。

◆在籍期間 入学年度の3月15日まで

◆学費等 入学金50,000円(当学の正規学生であった者が科目等履修生として入学する場合は入学金免除)

授業科目聴講料 1科目につき132,000円(2012年度予定)

※詳細は、2012年2月上旬配布開始予定の「早稲田大学大学院ファイナンス研究科 科目等履修生募集要項」をご覧ください(要項配布開始日が近づくと、以下のホームページからの資料請求が可能となります)。

要項は以下の電話、ホームページ、eメールによりお申込みいただけます(無料)。

早稲田大学大学院	ファイナンス研究科	入試事務局
TEL	(03) 3272-6784	
URL	http://www.waseda.jp/wnfs/	
E-mail	nfs@list.waseda.jp	

IV. 大学院ファイナンス研究科Q & A

Q 1. 入試の形態にはどのようなものがありますか。

A 1. 大きく推薦入試とAO入試に区分されます。推薦入試には、企業・団体等推薦と学校推薦があり、企業・団体等推薦はさらに推薦（派遣）と推薦（一般）に分かれます。会社の推薦があり、かつ学費も会社が全額負担する場合は推薦（派遣）、会社の推薦のみ（もしくは会社の自費負担が全額以外）の場合を推薦（一般）と呼びます。また学校推薦を受けるには、各大学（学部）において所定の成績要件を満たしている必要があります。一方、個人の資格で出願できるのがAO入試です。

Q 2. 出願にあたって出身学部等の制限はありますか。

A 2. 所定の出願資格を有していれば、出身大学、学部や職業経験等のバックグラウンドは問いません。

Q 3. どのようなカリキュラムを学ぶのですか。

A 3. ファイナンスを中核として経済学を基礎としながら、会計学と法学が側面から支える形で、ファイナンス関連知識が総合的にバランスよく習得できるようなカリキュラムになっています。実務経験や研究業績の豊富な教授・講師による専門性の高い授業が、平日夜間（18:30～20:00、20:15～21:45）または土曜の日に100科目以上設置されています。

Q 4. 授業の出欠席はどのように扱われますか。

A 4. 欠席が6日以上となるとその科目の単位は取得できません。欠席が4日以上となるとA+評価を取得できません。また、遅刻・早退は2回で欠席1回にカウントされます。

Q 5. ファイナンスを学ぶための基礎部分に不安があるのですが、大丈夫でしょうか。

A 5. 入学時前に基礎数学、簿記、法学などの準備講座を集中講義形式で実施しています（希望者のみ受講）。足りないと思われる基礎知識については、こちらで学ぶことが可能です。ファイナンスの初学者やベーシックな知識を強化したい方は、是非受講してください。

Q 6. 在学生の平均像について知りたいのですが。

A 6. 平均年齢は約33.5歳（2010年度入学生実績）ですが、20代前半（新卒者）～70代までの学生が在籍しています。入学者の90%程度が社会人学生であり、そのうちの約半数は金融関係者です。他にも、情報通信、サービス、不動産、卸売業、さらには弁護士、会計士等の専門職を中心に、職業は多岐に渡っています。また、学部新卒者も7～8%程度在籍しています。

Q 7. 1セメスター（半年間）での平均履修科目数、通学日数はどのくらいですか。

A 7. 2011年度（春学期）の学生一人あたり平均履修科目数は7.4科目で、平均通学日数は4.4日／週でした。

Q 8. 修了までに何単位取得する必要がありますか。

A 8. 修了要件は、標準修業年数以上在籍し48単位以上を取得することです（1科目は2単位）。なお、1セメスターに履修できる単位数の上限は、4月入学者および9月入学者とも16単位となります。

Q 9. 授業はすべて日本橋キャンパスで行われるのですか。

A 9. 日本橋キャンパスにおける履修のみで、MBA (Master of Business Administration) の学位が取得できます。なお、早稲田大学中央図書館や、奨学金制度、Waseda-netメールシステム等の学生サービスについては、他のキャンパスの学生と同様に利用できます。

Q10. 卒業（修了）後も継続的に学ぶことはできますか。

A10. 修了生も「科目等履修生」制度により、必要な科目を履修することができます。また、同窓会組織や「ファイナンス稲門会」に加入することにより、学びにとどまらない人的ネットワークも広がられます。

《その他のお問合せ先》

ファイナンス研究科入試事務局 TEL:03-3272-6784 E-mail:nfs@list.waseda.jp

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing a memo.

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

日本橋キャンパス案内



東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビル(COREDO日本橋) 5階
東京メトロ銀座線、東西線「日本橋」駅直結



展望カウンター



ホール



日本橋キャンパスエントランス



サイバー・トレーディング・ルーム



早稲田大学
大学院ファイナンス研究科
(入試事務局)

〒103-0027 東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビル (COREDO 日本橋) 5階
電話 (03) 3272-6784 FAX (03) 3272-6783
URL:<http://www.waseda.jp/wnfs/>
E-mail:nfs@list.waseda.jp